

スガお 44号

2015年
号

小樽育成院だより

平成27年10月1日発行



オタモイデイサービスセンターにて、お二人で仲良く笑顔が素敵なツーショット！

社会福祉法人
小樽育成院

運営理念

基本的人権の

確保と擁護

（人間を大切にする

サービスの提供）

利用者の自立した生活
を支援するためのサー
ビスを提供します。

利用者の生活と生き方
を尊重したサービスを
提供します。

利用者中心のサービス
を提供します。

発行／社会福祉法人 小樽育成院

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号

TEL: (0134) 28-2500 (代) FAX: (0134) 26-2476

URL: <http://www.otaru-ikuseiin.com> 育成院 検索



新理事長の挨拶



理事長
福森 和千代

～社会福祉法人の責務として、
地域の社会貢献に取り組みます～

この度、平成27年6月1日付をもつて理事長に就任いたしました。約35年間、職員としてお世話になった育成院の発展のために、法人運営のかじ取りをしてまいりました。社会福祉法人小樽育成院は、明治31年に3名の孤児を保護したことが始まりで、その後117年にわたり小樽の地において福祉事業を開拓してまいりました。この間、法人存続の危機などを乗り越え、今日では高齢者福祉や介護事業に取り組み、高いレベルで地域に貢献しております。法人は養護老人ホーム、特別養護老人ホームなどの入居施設、また在宅介護サービスの通所介護、居宅支援、地域包括支援など9事業に取り組んでいます。

この度、平成27年6月1日付をもつて理事長に就任いたしました。約35年間、職員としてお世話になった育成院の発展のために、法人運営のかじ取りをしてまいりました。社会福祉法人小樽育成院は、明治31年に3名の孤児を保護したことが始まりで、その後117年にわたり小樽の地において福祉事業を開拓してまいりました。この間、法人存続の危機などを乗り越え、今日では高齢者福祉や介護事業に取り組み、高いレベルで地域に貢献しております。法人は養護老人ホーム、特別養護老人ホームなどの入居施設、また在宅介護サービスの通所介護、居宅支援、地域包括支援など9事業に取り組んでいます。

超高齢社会を迎えて、介護保険制度をはじめ社会福祉法の改定など国の制度改革の波を受けて法人経営は厳しい状況にあります。しかしながら、歴史ある社会福祉法人の使命として厳しい状況にあっても福祉や介護サービスを必要とする人々に適切で適正な支援を提供してまいります。

『基本的人権の確保と擁護』は当法人の基本理念であります。支援を必要とする人達が人としてらしく生きるために法人の先駆者たちは苦労し、努力して今日を築いてまいりました。その意思を引き継ぎ、福祉や介護に携わる社会福祉法人の責務として困難な状況にあっても理念を追求し、実現のために役職員と一緒に取り組んでまいります。

長い歴史を顧みますと、当法人は小樽市民はじめ関係者の皆様に育てられ、支えられてまいりました。その感謝の気持ちを忘れることなく、地域に根差して地域のために地域の皆様と共にその使命を果たしてまいります。

理事長就任に当たり、決意を述べさせていただくと共に、今後も皆様方のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げまして、ご挨拶といたします。

平成27年度事業目標の柱

経営安定のための環境整備

- ◆施設利用者や地域住民の安心できる環境づくりのため、建物等の保守点検や地域との協力体制の連携強化。
- ◆施設内感染予防、地域への情報提供等、利用者の稼働率の向上、各種加算を算定するための条件整備と収支の改善。

安全・安心の確保

- ◆財務管理の強化、一層の経費削減と経営効率の向上。
- ◆利用者の稼働率の向上、各種加算を算定するための条件整備と収支の改善。

サービス提供のための 人材確保と資質向上

- ◆当法人の運営理念『基本的人権の確保と擁護』を確かなものとするため、職員の確保と研修体制の整備。
- ◆労働環境の整備と介護職員の待遇改善のほか、介護負担軽減の技能習得と環境改善。
- ◆重度化への対応や認知症対応、看取り介護等、医療福祉の連携体制の整備や人材育成を図る過程の指導職育成に向けたギャリアバス制度の構築。
- ◆社会福祉法人の公共性を高めるため、運営・経理面にわたって積極的な情報公開や社会福祉法人制度改革への法整備の情報収集と準備。

養護老人ホーム 小樽育成院



〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番20号 TEL (0134) 26-0162 FAX (0134) 26-2874

特別養護老人ホーム やすらぎ荘



〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 TEL(0134) 26-3272 FAX(0134) 28-2500

オタモイ デイサービスセンター



〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番19号 TEL (0134) 26-1116 FAX (0134) 26-1129

オタモイ ケアプランセンター

ケアプランセンターでは、4人のケアマネジャーで約150名の介護サービスを必要とする方々のケアプランを作り、サービスの提供にむすびつけています。高齢者の皆様が住み慣れた地域で生活できるよう、介護をされているご家族の皆様が安心して介護を継続できるように支援しています。

オタモイデイサービスでは、利用者の一人ひとりが趣味や特技・仕事で培った技術などを生かす「大人のアクトティティ」をサービス項目として提供させていただいている。特に趣味が無い方でも利用しているうちに、ご自身にあつた楽しみを見つける事が出来ます。また、季節に合わせた行事（屋外昼食会・クリスマスや絵手紙作り・華道サークル・和紙工芸教室）も行っています。見学は無料でお受けしていますので、遠慮なく下記へご連絡ください。

小樽市北西部 地域包括支援センター

小樽市北西部地域包括支援センターでは、小樽市からの委託を受け65歳以上の皆様、ご家族様の介護にすることや消費者被害、高齢者の生活に関する相談を行っています。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 (やすらぎ荘内)
TEL (0134) 28-2522 FAX (0134) 28-2523

育成院では、7月4日に恒例の運動会を開催しました。毎年、入居者の半数の100名程の利用者が参加しています。

車椅子の方なども参加できる内容となっており、コープさっぽろ虹の会のボランティアの方々にもご協力いただいています。

今日は晴天にも恵まれ、真剣勝負あり、笑いありと皆さんなりきって競技に参加していました。中でも恒例の『パン食い競争』は元気で参加してください。

1年に1回の運動会は、「また来年も元気に参加するぞ。」と気持ちを奮起する絶好の機会にもなっています。利用者様、来年も元気で参加してください。

ユーニットの居間で寛いでいる利用者様
敬老の日、施設内に並ぶ甘味処

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 TEL(0134) 26-3272 FAX(0134) 28-2500

オタモイデイサービスでは、利用者の一人ひとりが趣味や特技・仕事で培った技術などを生かす「大人のアクトティティ」をサービス項目として提供させていただいている。特に趣味が無い方でも利用しているうちに、ご自身にあつた楽しみを見つける事が出来ます。また、季節に合わせた行事（屋外昼食会・クリスマスや絵手紙作り・華道サークル・和紙工芸教室）も行っています。見学は無料でお受けしていますので、遠慮なく下記へご連絡ください。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番19号 TEL (0134) 26-1116 FAX (0134) 26-1129

小樽市北西部 地域包括支援センター

小樽市北西部地域包括支援センターでは、小樽市からの委託を受け65歳以上の皆様、ご家族様の介護にすることや消費者被害、高齢者の生活に関する相談を行っています。

お気軽に電話ください。

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号 (やすらぎ荘内)
TEL (0134) 28-2522 FAX (0134) 28-2523

社会福祉法人改革と地域に根ざした法人事業活動

国の動向等について

社会福祉法人は、児童・障がい者・高齢者に係る社会福祉事業を行う目的で公益性や非営利性をもつて、国の認可により設立されています。歴史的には、戦後の混乱期に行政機関が行う社会福祉事業を民間に委ね、受託する法人が「社会福祉法人」という位置づけであります。

一方、国の社会福祉を取り巻く環境も大きく変わり、介護保険制度等の創設により従来の措置からサービスへと変わって、株式会社など多様な経営主体も参入できるようになりました。

○地域社会への貢献

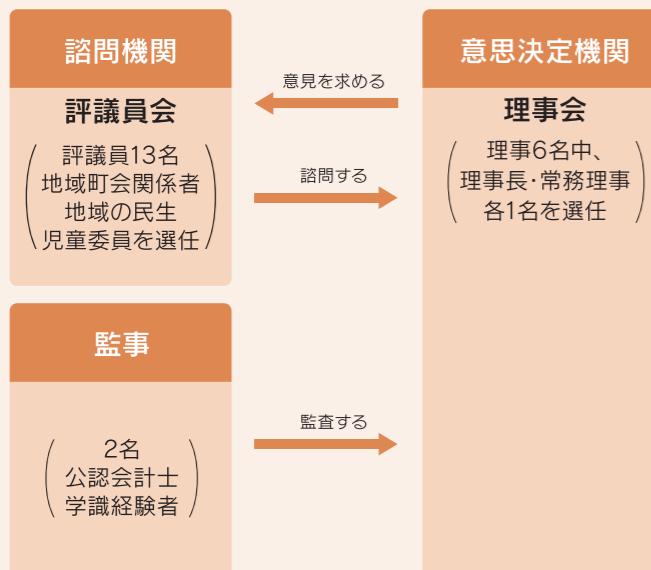
“地域社会とともに存在し、地域福祉を支える使命としての役割を責務として明らかにする必要があります”

当法人では、以前から地域社会とともに、社会貢献のための数々の活動を行っています。



○現行の社会福祉法人小樽育成院

報告する



今後の社会福祉法人の姿

現在、今国会において議論されています。

○公益性・非営利性の徹底

“社会福祉法人”は、組織運営等で公益性や非営利性の在り方を徹底することが求められています。当法人の組織運営等については、国において法律が成立したのちに、法律に沿った組織変更が必要になってしまいます。

○住民に対する説明責任

このような背景から今後における「社会福祉法人」の在り方については、公益性・非営利性を確保する観点から制度を見直して、住民に対しての説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人の在り方について国で議論が進められています。現状の社会福祉法人小樽育成院については、「組織運営」は、改正後に行うものがですが、当法人の現況報告や財務状況等の情報公開を行う「説明責任」と地域住民の方の福祉向上等に向けた「地域貢献」については、すでに取組を行っています。

当法人では、すでにホームページや広報誌「えがお」、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにおいて情報公開を行っています。

各事業所の案内等がご覧いただけます。
法人の活動内容もご覧いただけます。
<http://www.otaru-ikuseiin.com>

各事業所に置いてあります。ご自由にお持ち帰りください。

当法人は、全国経営協の会員となっています。
現況報告・財務諸表・監査報告等がご覧いただけます。
<http://www.otaru-ikuseiin.com>

平成26年度 社会福祉法人小樽育成院 決算報告 (新会計基準に基づく)

平成27年3月31日現在

貸借対照表の要旨

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	342,071,702
固定資産	1,854,779,242
(基本財産)	1,651,314,667
(その他の固定資産)	203,464,575
資産の部合計	2,196,850,944
負債の部	
流動負債	105,377,616
固定負債	384,665,260
負債の部合計	490,042,876
純資産の部	
基本金	222,861,910
国庫補助金等特別積立金	955,065,205
その他の積立金	87,002,242
次期繰越活動増減差額	441,878,711
純資産の部合計	1,706,808,068
負債及び純資産の部合計	2,196,850,944

純資産の部

- ・「基本金」は事業開始等に受けた寄付の額。
- ・「国庫補助金等特別積立金」は施設整備等のために受けた補助金等の額。
- ・「その他の積立金」と「次期繰越活動増減差額」は法人が自ら生み出した蓄積額。

資金収支計算書の要旨

科 目	金 額
事業活動による収支	
事業活動収入	1,057,894,025
事業活動支出	1,003,453,651
事業活動資金収支差額(1)	54,440,374
施設整備等による収支	
施設整備等収入	23,143,090
施設整備等支出	97,838,110
施設整備等資金収支差額(2)	△ 74,695,020
その他の活動による収支	
その他の活動収入	28,451,530
その他の活動支出	31,965,951
その他の活動資金収支差額(3)	△ 3,514,421
当期資金収支差額合計(4)=(1)+(2)+(3)	△ 23,769,067
前期末支払資金残高(5)	330,521,186
当期末支払資金残高(6)=(4)+(5)	306,752,119

事業活動計算書の要旨

科 目	金 額
活動サービス活動収益	1,047,986,721
活動サービス活動費用	1,062,942,956
サービス活動増減差額(1)	△ 14,956,235
活動サービス活動外収益	9,907,304
サービス活動外費用	6,505,155
サービス活動外増減差額(2)	3,402,149
経常増減差額(3)=(1)+(2)	△ 11,554,086
特別収益	23,104,410
特別費用	23,104,411
特別増減差額(4)	△ 1
当期活動増減差額(5)=(3)+(4)	△ 11,554,087
前期繰越活動増減差額(6)	389,374,474
当期末繰越活動増減差額(7)=(5)+(6)	377,820,387
基本金取崩額(8)	
その他の積立金取崩額(9)	68,119,960
その他の積立金積立額(10)	4,061,636
次期繰越活動増減差額(11)=(7)+(8)+(9)-(10)	441,878,711

・減価償却費はサービス活動費用の中に計上。

平成26年度助成事業として日本財団より福祉車両の助成を頂きました。

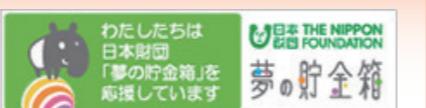
やすらぎ荘において、平成26年度公益補助事業として日本財団より助成を頂き、日産キャラバンNV350チエアキャブの福祉車両を購入させて頂きました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に日本財団様を始め、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。利用者様の受診や送迎手段として大切に使わせて頂きます。ありがとうございました。



私たちには日本財団「夢の貯金箱」を応援しています。

当施設でも「1本で10円の寄付ができる自販機」を設置しています。



4月	<p>【デ イ】 お寿司ウイーク、音楽セラピー、桜開花予想、絵手紙、和紙工芸</p> <p>【育 成 院】 喫茶「えがお」(毎月)</p> <p>【やすらぎ】 ボランティアドッグ(毎月) 歌・花サークル(毎月) 茶話会(毎月)</p> <p>【地域包括】 地域向け広報紙「にこりてい」 4月、7月、12月発行</p>	10月	<p>【法 人】 育成院神社祭、苦情相談委員会</p> <p>【やすらぎ】 中央幼稚園来訪</p>
5月	<p>【法 人】 理事会・評議員会</p> <p>【育 成 院】 リズム体操教室(毎月3回)</p> <p>【地域包括】 介護予防教室(毎月) 事業所向け広報紙「ニコリティー」 5月、9月、1月発行</p>	11月	<p>【各事業所】 クリスマス会(育成院)</p>
6月	<p>【法 人】 オタモイ唐門まつり(今年は中止)</p> <p>【育 成 院】 パークゴルフ始球式</p> <p>【デ イ】 ベコ餅、かしわ餅作り 出前調理</p>	12月	<p>【法 人】 理事会・評議員会</p> <p>【各事業所】 新年交礼会</p> <p>【育 成 院】 獅子舞、かるた会、初釜、鏡開き</p>
7月	<p>【育 成 院】 後志管内利用者交流パークゴルフ大会 ジンギスカン昼食 第1回 幸小5年生交流学習</p> <p>【デ イ】 野外昼食会</p>	1月	<p>【法 人】 雪あかりピアノコンサート 【育成院・やすらぎ】 節分、雪あかりの路、夜間想定防災訓練</p>
8月	<p>【法 人】 合同慰靈祭、地蔵尊祭 オタモイ盆踊り・花火会(町会と共催) みなどライオンズ盆菓子寄贈</p> <p>【やすらぎ】 中庭昼食会</p>	2月	<p>【法 人】 雪あかりピアノコンサート 【育成院・やすらぎ】 節分、雪あかりの路、夜間想定防災訓練</p>
9月	<p>【法 人】 小樽潮太鼓演奏 法人町会合同防災訓練 介護相談フェア</p> <p>【育 成 院】 第2回幸小5年生交流学習 明大マンドリン演奏</p> <p>【やすらぎ】 敬老の日行事</p> <p>【デ イ】 敬老週間</p>	3月	<p>【法 人】 理事会・評議員会 【育 成 院】 雛祭り・お茶会</p> <p>【やすらぎ】 生寿司</p>
			<p>【デ イ】 雛祭り行事</p>

TOPICS とぴっくす

『宝来ひよつとい』踊りで笑う門には福来る!!

凹方山話

『育成院神社』は住吉神社の分霊



寄贈の鳥居を構えて、静かにたたずむ育成院神社

皆さん、「宝来ひよつとこ踊り」をご存知ですか。「ひよつとこ踊り」はお面を付け、豆絞りをかぶり、赤いはんてんを着て、腰を振りながら踊る九州宮崎県の日向地方に伝わる芸能だそうです。この「ひよつとこ踊り」に魅せられた北海道音更町在住の井幸峰氏が北の大地にふさわしい北海道の芸能に育てたいとの思いから取組み、創り上げたのが「宝来ひよつとい」との踊りの由来だそうです。

今では、全道各地に広

まり小樽にもこの保存会があり13年目を迎え、病院や高齢者施設等のボランティアで、幸せ配達人として活動を行っています。



代表者から踊りの由来を説明



面を付けて滑稽な振りで踊っています

るそうです。この度、小樽育成院にも会員10名をお迎えし、入居者さんの前で「笑い」と「幸せ」を振りまいてくれました。

入居者さんも曲目に手拍子を合わせながら踊りを鑑賞され、ほほ笑ましい風情に包まれていました。代表の後藤フサ工様からマイクを向けられた入居者さんは、元気よく歌っていました。『宝来ひよつとい』保存会小樽支部の皆さん、ありがとうございました。



靈安殿に行く途中、裏山の中腹にある祠跡の台座

バス通りから育成院の敷地に入ると正面（育成院とサービスセンターの中間）に育成院神社が見えります。

もともとは育成院の裏山の中腹に祠（ほこら）が建てられていましたが、平成7年に育成院が改築された折に、現在の位置に新社殿として移築されたものです。この中には

住吉神社のお話では、このように一法人の敷地内にある神社に遷座するることは極めてまれなことであるようです。オタモイ移転前の育成院が住吉神社の裏手（奥沢）にあり、戦前まで

神道を信仰していたという歴史的な背景もあるようですが、平成7年当時の施設長から新社殿建立のお話を受けた

とき、毎月誠心誠意お参りする育成院ややすらぎ荘の皆様のお姿が思い浮かび、住吉神社御祭神の御神徳が今まで以上に皆様にお分ちできればといふことでお受けになつたということです。毎日の無事や自然の恵みを神様に感謝しつつ、これからも住吉神社の御祭神が末永くお守りくださるようお祈り申し上げます。